

【わが涙流しませんよ長嶋さん 思い出袋に詰め込みました】

6 月 16 日（月）読売新聞府中工場見学参加。

京王線と JR 南武線が交差する分倍河原駅に初めて降り立ち、タクシー分車で工場へ。三菱重工製の新聞輪転機が当日の夕刊を刷り始める所を見学させてもらう。

工場紹介の説明、ビデオで新聞社の仕事の流れを視聴する。

取材・写真から始まり編集会議を経て、編成& 広告から新聞製作システムに回り、製版そして印刷。輸送そして販売店（YC）へ、そこから配達までに至るビデオを見た後で工場見学実施。

あっという間の 1 時間半ほどで終了となったが、最後に記念として長嶋茂雄さん死去の号外を頂くことになった。いい記念です。

号外とは言え、4 頁に及ぶものである。

思い出の写真満載の号外は X デイに備えて事前に準備されていたのかも知れない。

4 頁分を印刷するとは流石、読売、いや長嶋茂雄さんなのだと納得する次第である。



いつか来るいつか来るとは思えども
しばし先でもよかりしものを
いつはなも恋ひずありとはあらねども
うたてこの頃恋し茂雄よ

世の中に絶えて野球のなかりせば
長嶋・大谷観ることはなし
号外の死去報道が四ページ
写真満載さずがミスター
長嶋が好きと答えた四字熟語
「長嶋茂雄」「天覧試合」



【十六年ぶりに出会った運転手 仕事なくても元気に生きる】

フィリピンに駐在していた 6 年間（2000 年 1 月～2006 年 2 月）お世話になった運転手が来日した。13 人兄弟姉妹の何番目かの兄貴夫妻に帯同して来日の由。

本人曰はく「息子からの仕送りで暮らしていて仕事はリタイア」とのこと。

最後に会ったのは 2009 年にフィリピン訪問（略して訪比？）以来になる。19 年ぶりです。お互いにアルコール摂取は節酒状態でスリムになったなあと思う。

フィリピン時代に遊んだビリヤードをしようと誘うと、「サーが日本へ戻ってから、ずっとしてません。嬉しいです」と楽しんでくれた。

5 番勝負を 2 回、最後は 3 番勝負をプレイ。1 回目は 5-3 で彼の勝ち。2 回目は 4-4 の接戦から小生はミスで惜敗。3 回目は早くすませてホテルに戻ろうということで 3-0 のストレート勝ちを彼にプレゼントした。

お互いにスリムになって健康に 笑って長生きまた逢う日まで
久しぶり逢って観光巡りせず 迷わず出かけるビリヤードかな

